



2021年12月期第2四半期

決算説明会

2021年8月6日

SBSホールディングス株式会社

■ 目次

■ 2021年12月期 第2四半期決算概要
および 2021年度通期見通し … P2～

■ SBSグループの成長戦略 … P19～

2021年12月期 第2四半期決算概要 および 通期の見通し

執行役員財務部長 遠藤 隆

2021年12月期2Q 連結業績 [対前年同期比] 2

- 当期よりSBS東芝ロジスティクスの損益を連結したほか、既存グループ会社ではECなどの宅配や食品物流が引き続き堅調なうえ、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ企業間物流が大幅に回復・伸長
- 南港物流センターの不動産流動化実施
- 売上高および営業利益は過去最高を更新

(単位:百万円)

	20年度2Q		21年度2Q			
	実績値	構成比	実績値	構成比	増減額	増減率
売上高	129,139	100%	202,244	100%	73,104	56.6%
営業利益	6,243	4.8%	13,969	6.9%	7,726	123.8%
経常利益	6,277	4.9%	13,936	6.9%	7,658	122.0%
当期純利益	4,131	3.2%	7,809	3.9%	3,677	89.0%

2021年12月期2Q 連結業績 [対予想比]

3

- 家電や医療機器、半導体、事務機器など企業間の取扱い物量が大幅に増加
- 海上運賃・航空運賃の高騰による増収

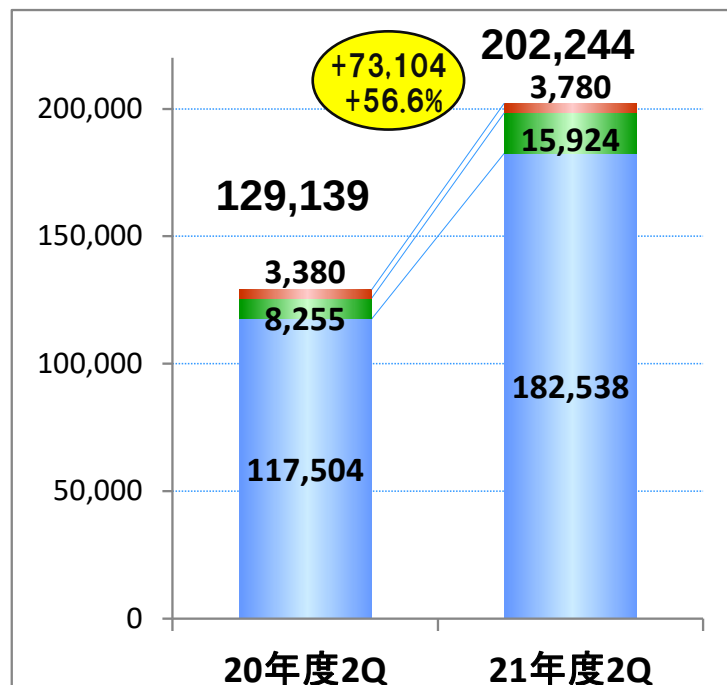
(単位:百万円)

	21年度2Q					
	予想値	構成比	実績値	構成比	差異額	達成率
売上高	200,000	100%	202,244	100%	2,244	101.1%
営業利益	13,000	6.5%	13,969	6.9%	969	107.5%
経常利益	13,000	6.5%	13,936	6.9%	936	107.2%
当期純利益	7,500	3.8%	7,809	3.9%	309	104.1%

- 物流事業におけるSBS東芝ロジスティクスの連結業績への寄与と企業間物流の回復・伸長、不動産事業では南港物流センター流動化により、大幅な増収増益を達成

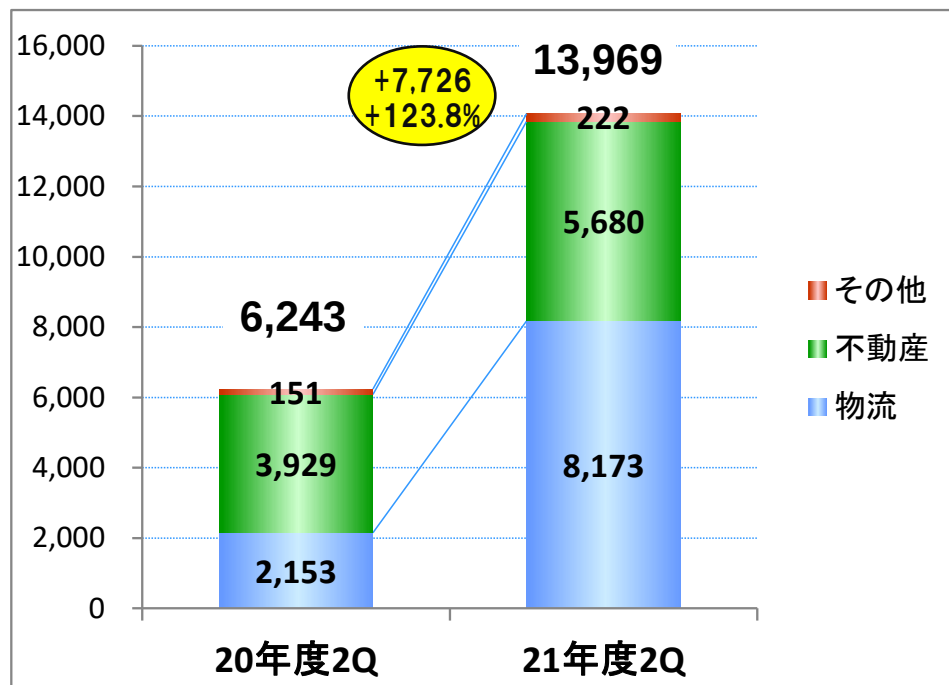
連結売上高

(単位：百万円)



連結営業利益

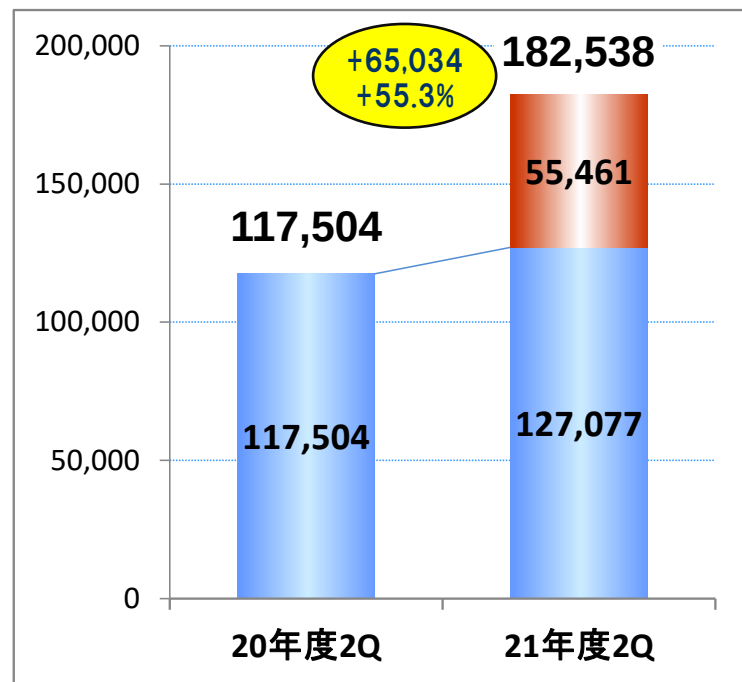
(単位：百万円)



- SBS東芝ロジスティクス(TLOG)の寄与のほか、既存グループ会社においては宅配や食品物流が引き続き堅調なうえ、コロナ禍で落ち込んだ企業間の物量が大幅に回復・伸長したほか、海上運賃・航空運賃の高騰も影響し増収増益

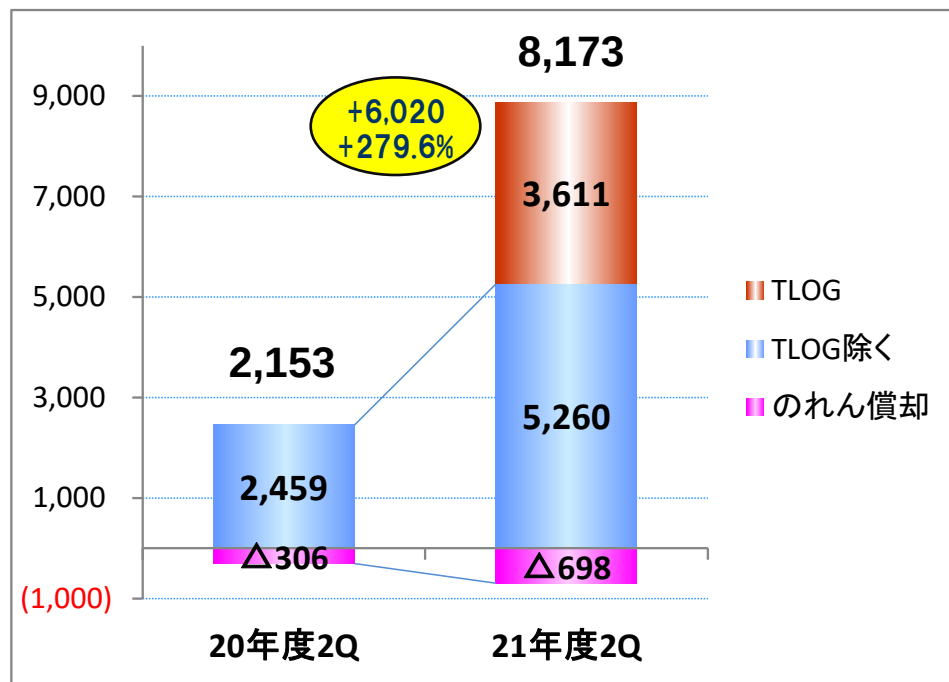
連結売上高

(単位：百万円)

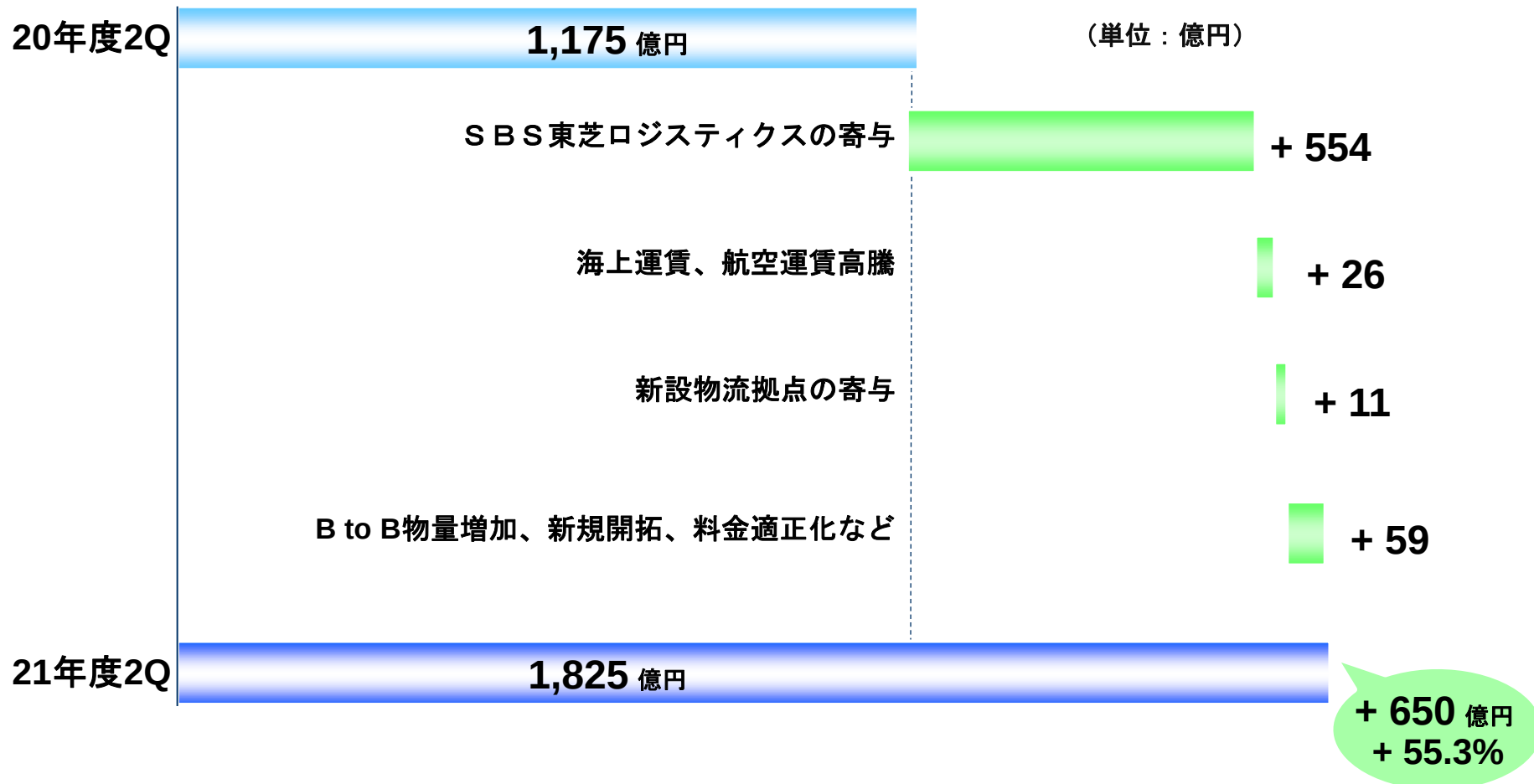


連結営業利益

(単位：百万円)



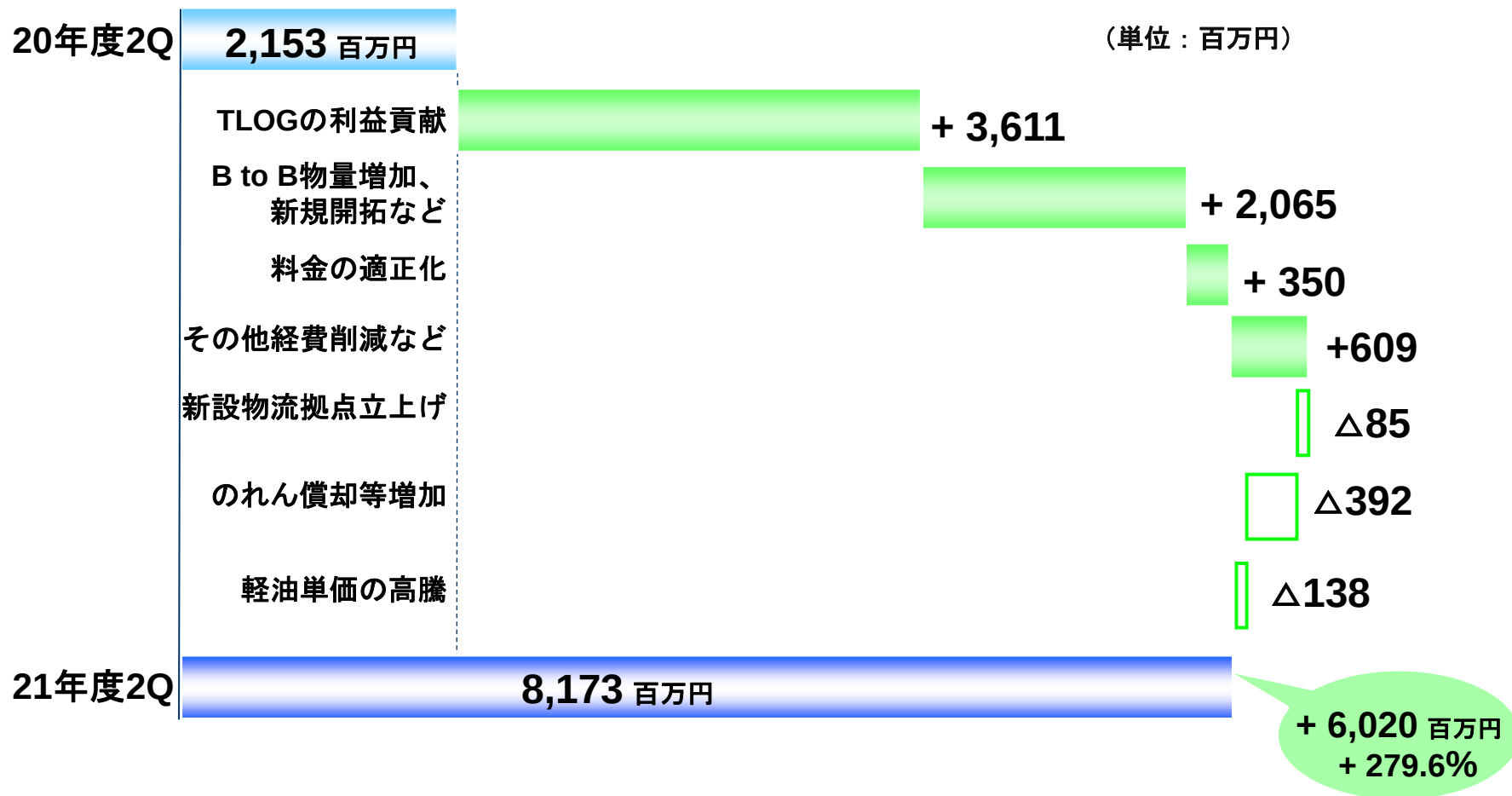
- SBS東芝ロジスティクスの寄与、コロナ禍で落ち込んだ取扱い物量の回復・伸長と海上運賃・航空運賃の高騰による影響



物流セグメント営業利益 [要因分析]

7

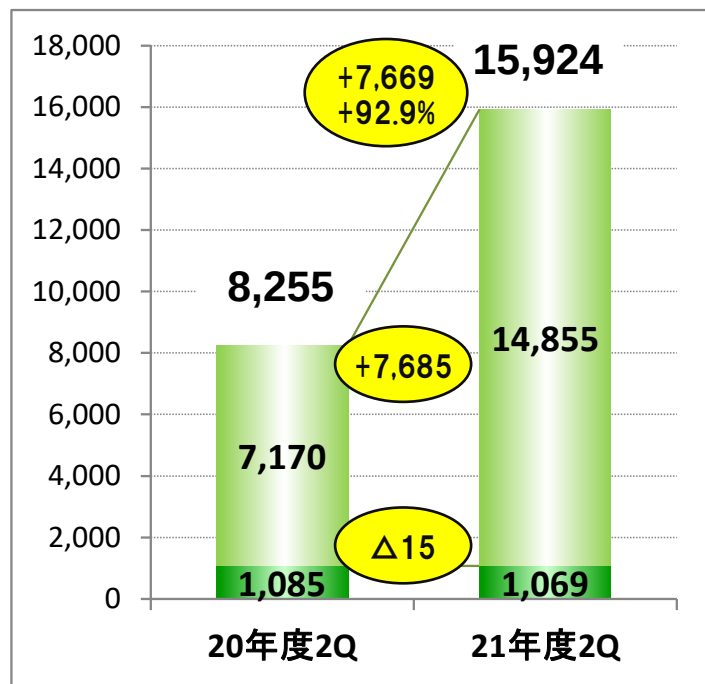
- SBS東芝ロジスティクス(TLOG)の利益貢献、企業間物流の回復・伸長、料金適正化や生産性向上の施策などにより増益



■ 南港物流センターの譲渡により増収増益 (前年同期は長津田物流センター持分40%)

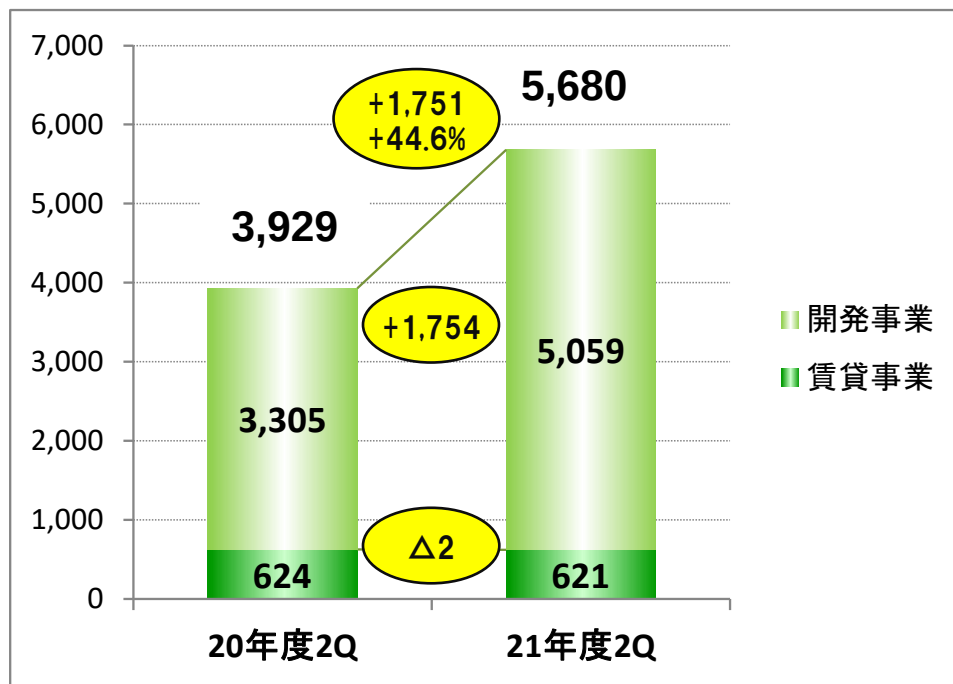
連結売上高

(単位：百万円)



連結営業利益

(単位：百万円)



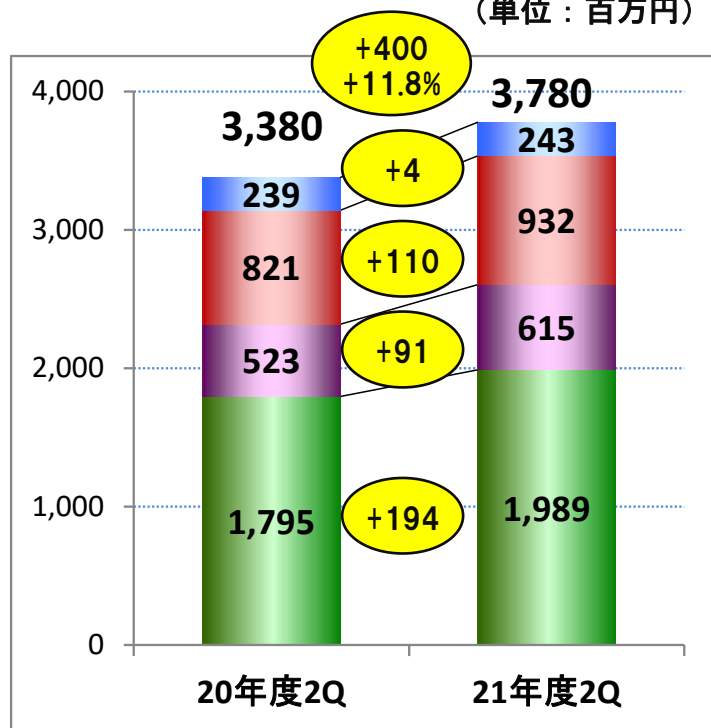
※ 開発事業：物流施設を建設し機関投資家等に売却(流動化)する事業

※ 賃貸事業：保有する物流施設、オフィスビル、レジデンス等を賃貸する事業

■ 人材事業が大幅回復、太陽光・マーケティング・環境事業も堅調で増収増益

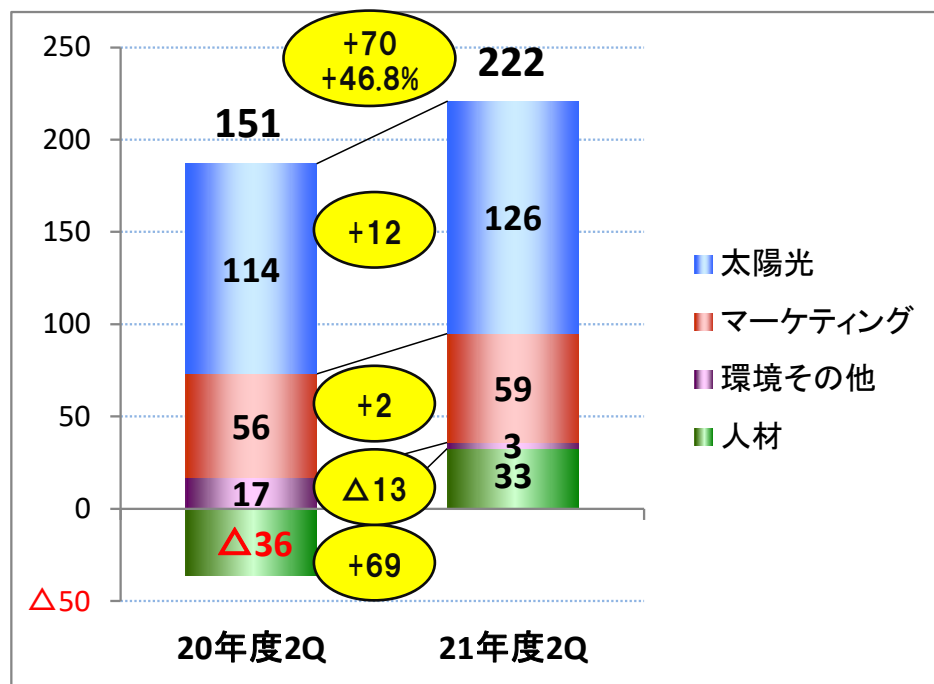
連結売上高

(単位：百万円)



連結営業利益

(単位：百万円)

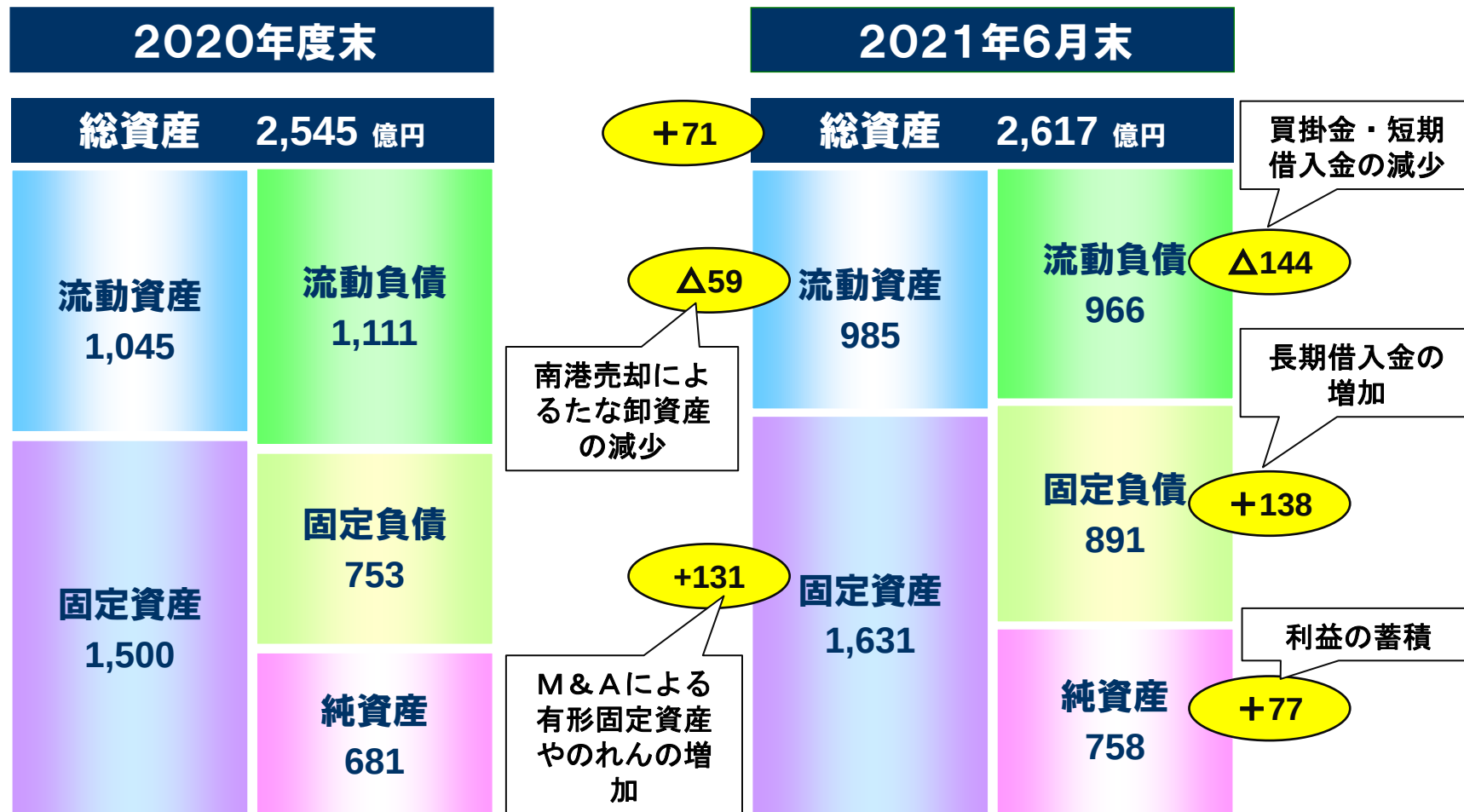


■ 太陽光
■ マーケティング
■ 環境その他
■ 人材

連結貸借対照表 [対前期末比]

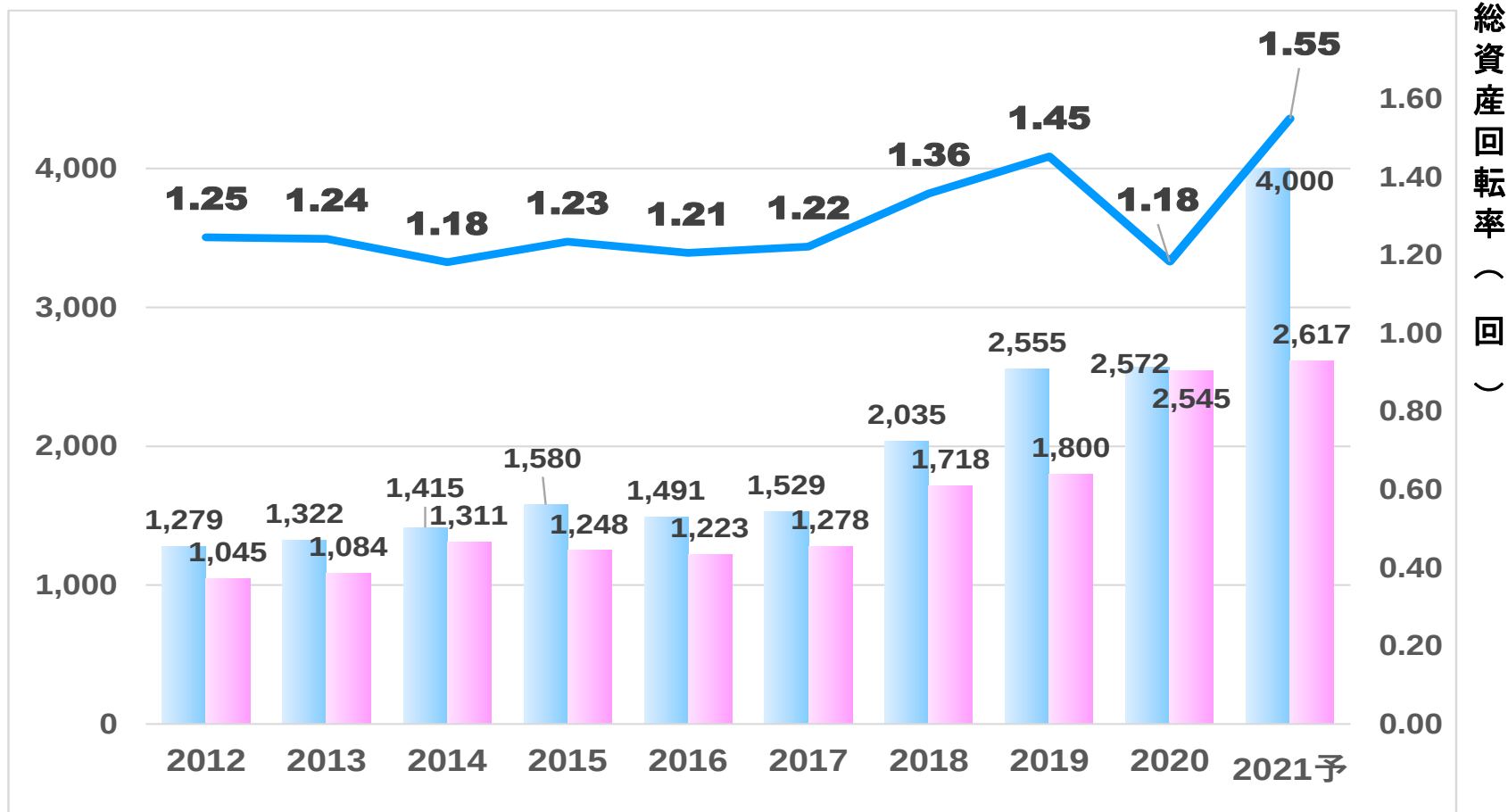
10

■ 東洋運輸倉庫など、新規連結会社増加に伴い資産増加



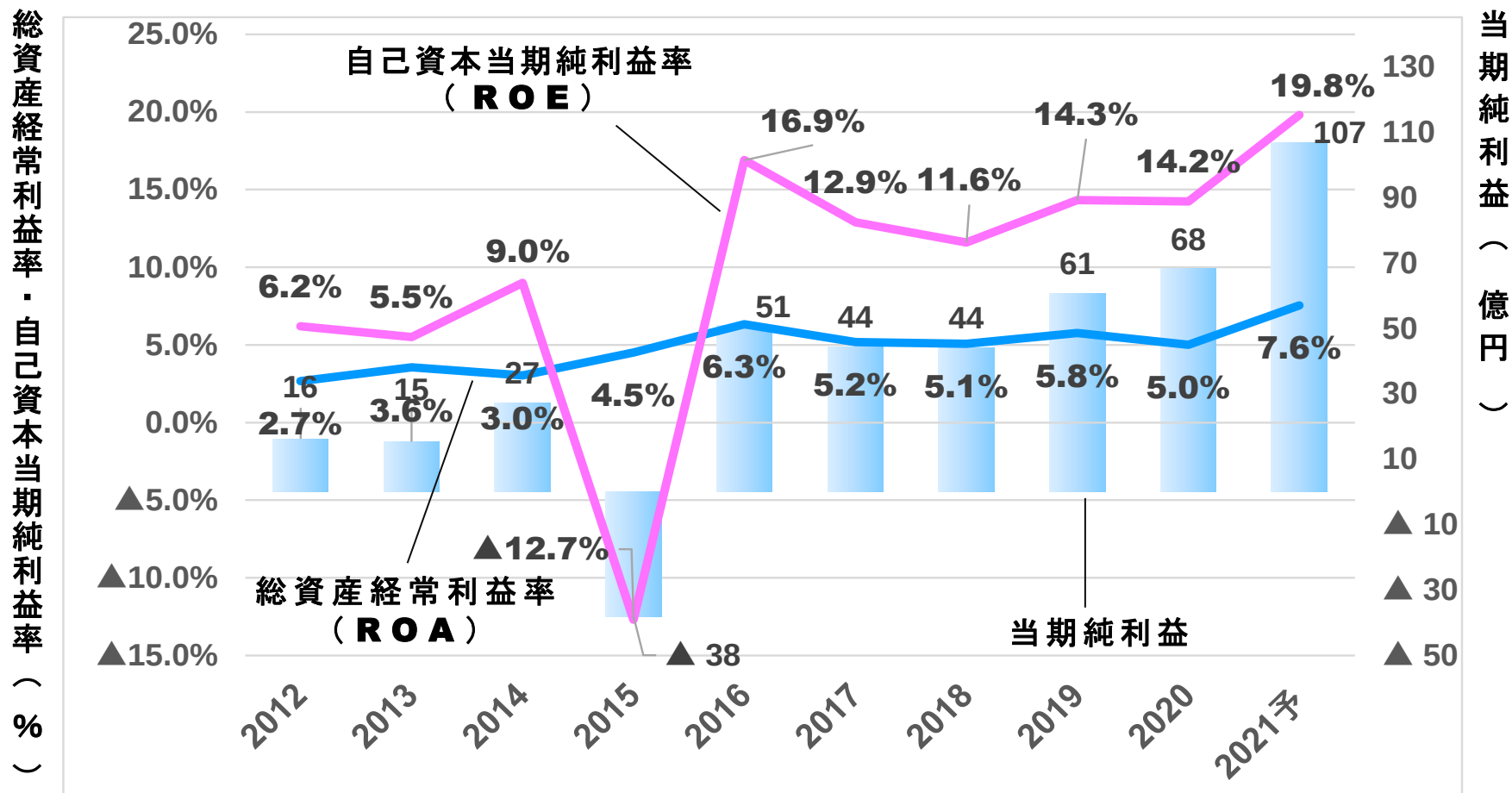
- 前期は東芝ロジスティクスをオンバランスした影響で低下したものの、当期は売上げ拡大に伴い再び上昇トレンドへ回帰する見通し

売上高・総資産（億円）

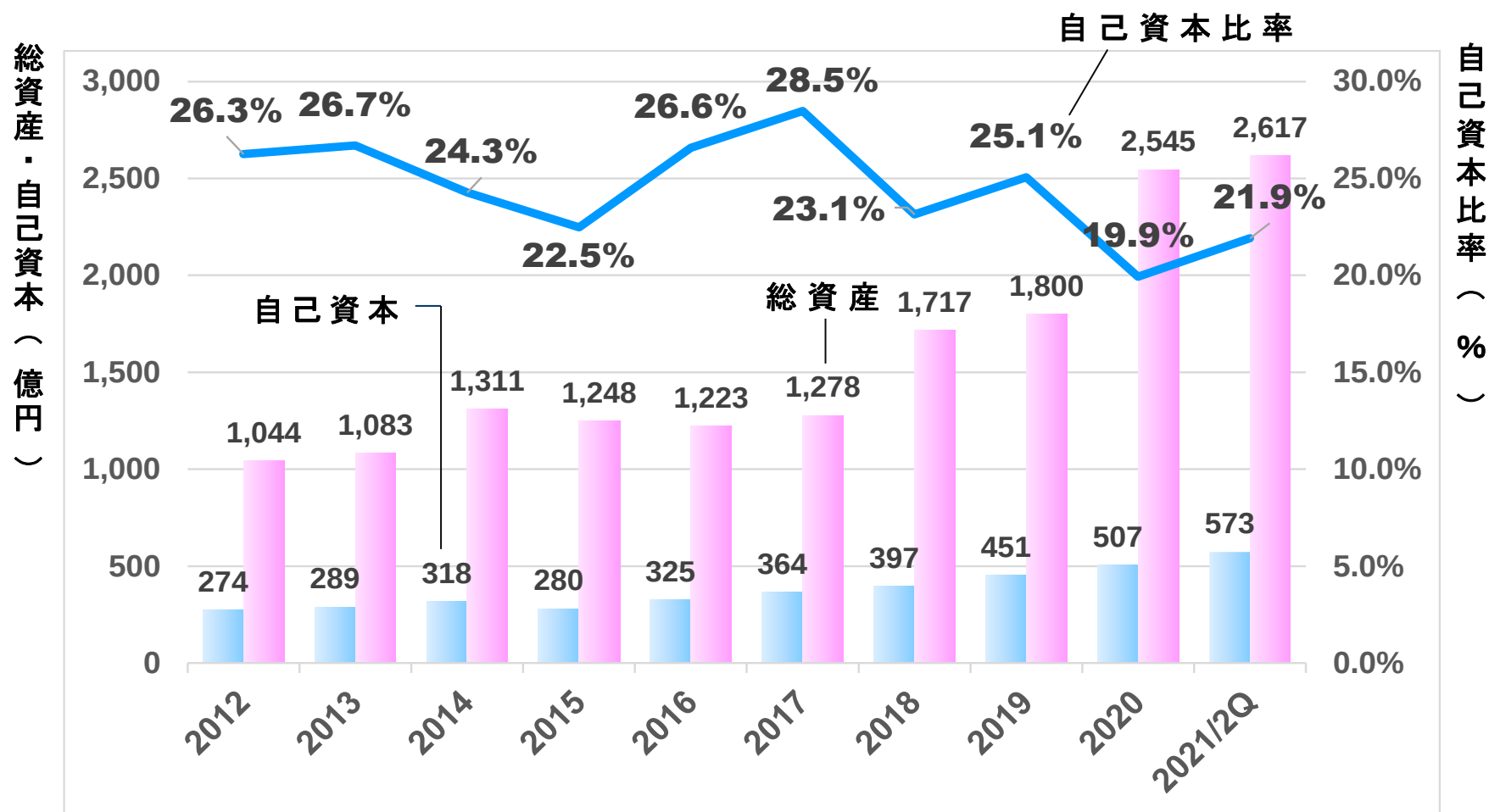


総資産回転率（回）

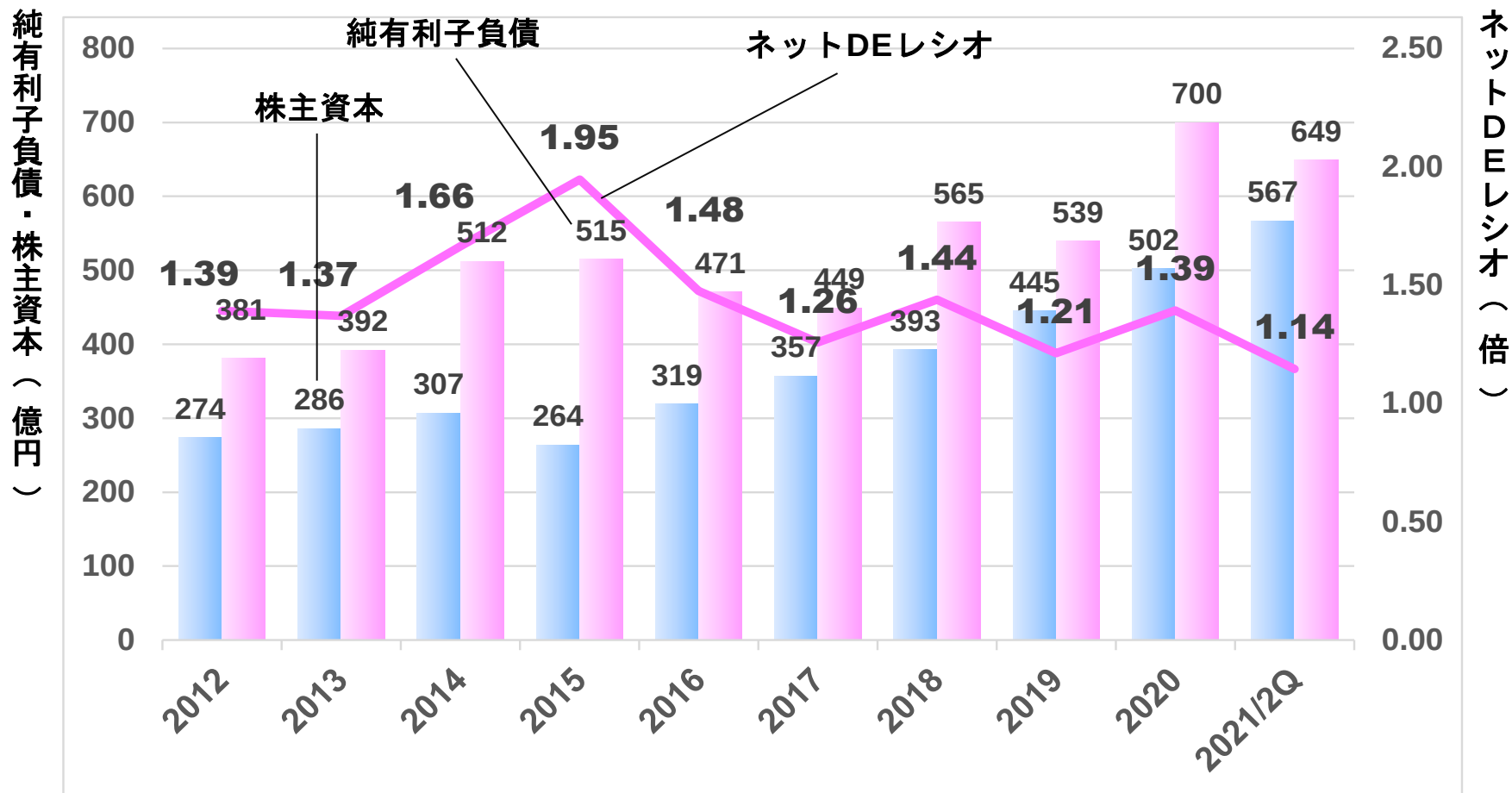
■ 2016年度のV字回復後、自己資本利益率は10%超の高い水準を達成継続中



■ M&Aの影響で前期は低下したものの、当期は利益の積み上げで改善



- 2015年度にピークをつけて以降、利益蓄積により低減傾向、前期はM&A影響で一時的に上昇したが、当期は利益の積み上げで改善



- 東芝ロジスティクスの連結子会社化などにより大幅な増収増益
- 売上高・営業利益ともに、4期連続で過去最高を更新する見通し

(単位:百万円)

	2020年度		2021年度			
	実績値	構成比	予想値	構成比	増減額	増減率
売上高	257,192	100%	400,000	100%	142,807	55.5%
営業利益	10,960	4.3%	20,000	5.0%	9,039	82.5%
経常利益	10,883	4.2%	19,500	4.9%	8,616	79.2%
当期純利益	6,826	2.7%	10,700	2.7%	3,873	56.7%

※2021年8月6日付で業績予想の上方修正を行っております。

- 【 物 流 事 業 】 SBS東芝ロジスティクスの収益取り込みに加え、
既存グループ会社がコロナ危機からの立ち直りを加速
- 【 不動産事業 】 販売用不動産の流動化による収益拡大

（単位：百万円）

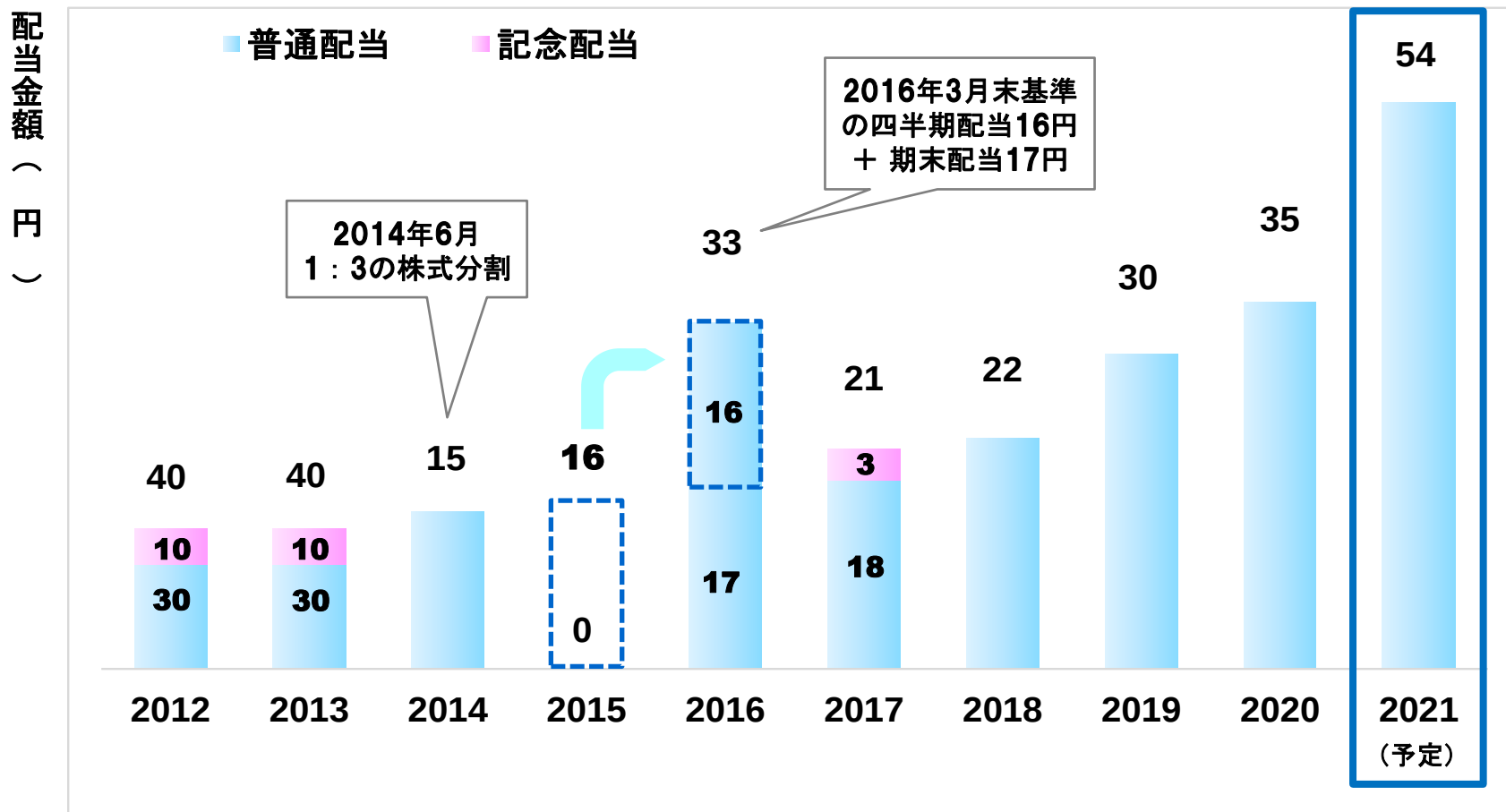
セグメント		2020年度 実績値	2021年度		
			予想値	増減額	増減率
物 流	売 上 高	240,818	374,800	133,982	55.6%
	営 業 利 益 利益率	5,990 2.5%	13,500 3.6%	7,510	125.4%
不 動 産	売 上 高	9,349	17,000	7,651	81.8%
	営 業 利 益 利益率	4,558 48.8%	6,200 36.5%	1,642	36.0%
そ の 他	売 上 高	7,024	8,200	1,176	16.7%
	営 業 利 益 利益率	254 3.6%	350 4.3%	96	37.8%

※上記各セグメント営業利益の合計額に連結消去等の調整をした結果が
損益計算書の営業利益となります。

株主還元 [1株あたり配当金の推移]

17

- 継続的な配当維持と業績に応じた配当水準の向上に努めることが基本方針
- 1株当たり配当金(予定)は過去10年で実質4倍超と、株主還元を強化



※2021年8月6日付で配当予想の修正を行っております。

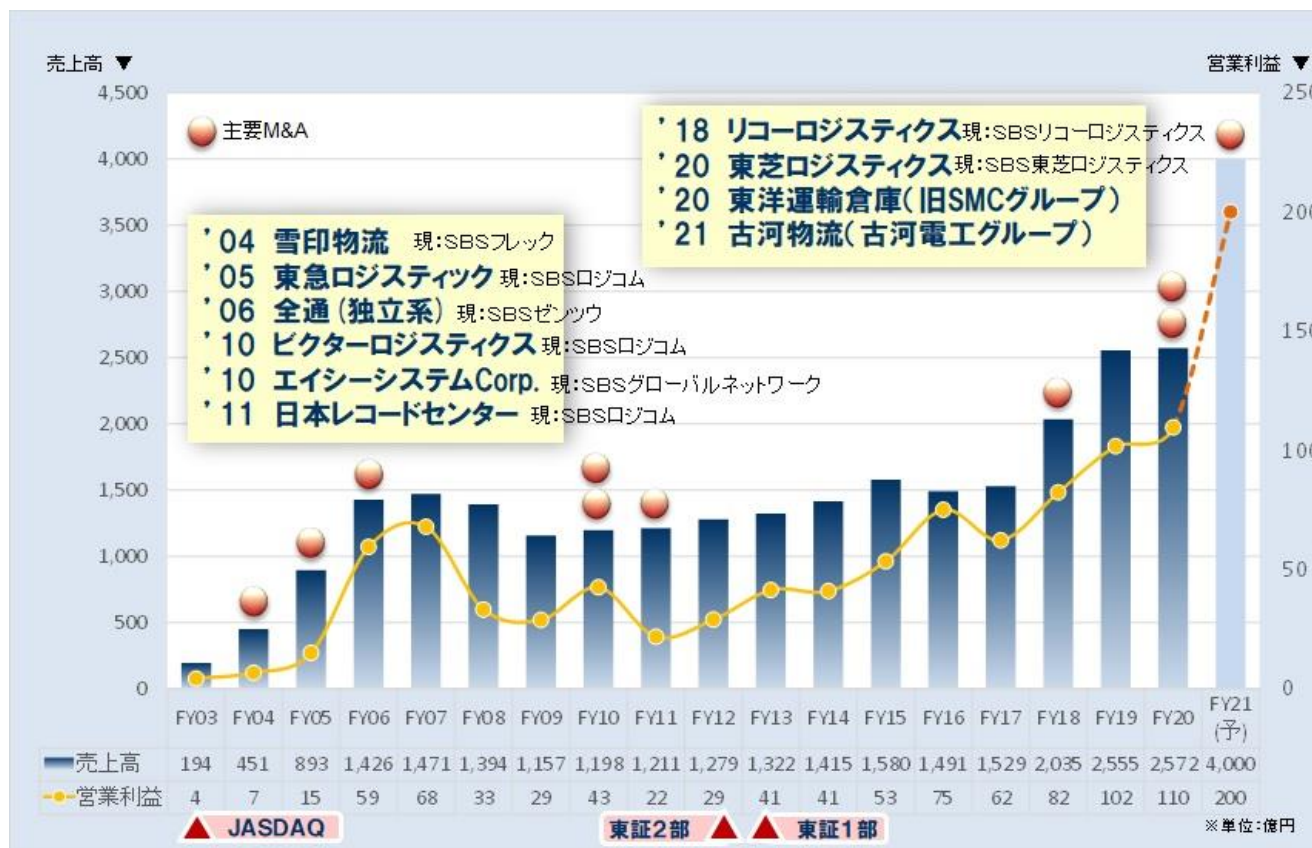
SBSグループの成長戦略

代表取締役 鎌田 正彦

月	M & A、事業推進、組織運営など
1	東洋運輸倉庫(株) 全株式取得 (2021/2Qから連結)
3	- 日本物流未来ファンド、(株)創友へ出資 (第2号案件) - 東芝ロジスティクス北関東支店で“棚搬送ロボットシステム”稼働
4	- SBSホールディングスに“グループ共通インフラ推進部”新設 - SBSロジコム、旭新運輸開発(株) 全株式取得 (2021/3Qから連結) - SBSフレック、(株)日ノ丸急送 全株式取得 (2021/3Qから連結) - 古河物流(株) 株式取得契約締結
5	南港物流センター 信託受益権譲渡
6	SBSリコーロジスティクス、SBS東芝ロジスティクスの2社が全日本物流改善事例大会で“物流合理化努力賞”受賞
(7)	- SBSリコーロジスティクス、(株)ジャス 全株式取得 - SBSホールディングスに“事業戦略部”新設

■ 株式上場翌年(2004年) からM & A戦略を展開

- 投資総額(2004～2021年): **約750億円**
- 2020/2004 グループ売上高**12倍**、営業利益**24倍**に



ナショナルブランド
企業の、優れた組
織風土・人材を通
じて企業価値を
向上

- 大型M&Aによる事業拡大と並行して、
“地域密着型”事業者をグループに迎えサービス体制を拡充
- 「日本物流未来ファンド」出資案件も支援終えグループ入りへ

(株)日ノ丸急送
(高松市)
2021/4月
SBSフレック
全株式取得(49→100%)

旭新運輸開発(株)
(大阪市)
2021/4月
SBSロジコム
全株式取得

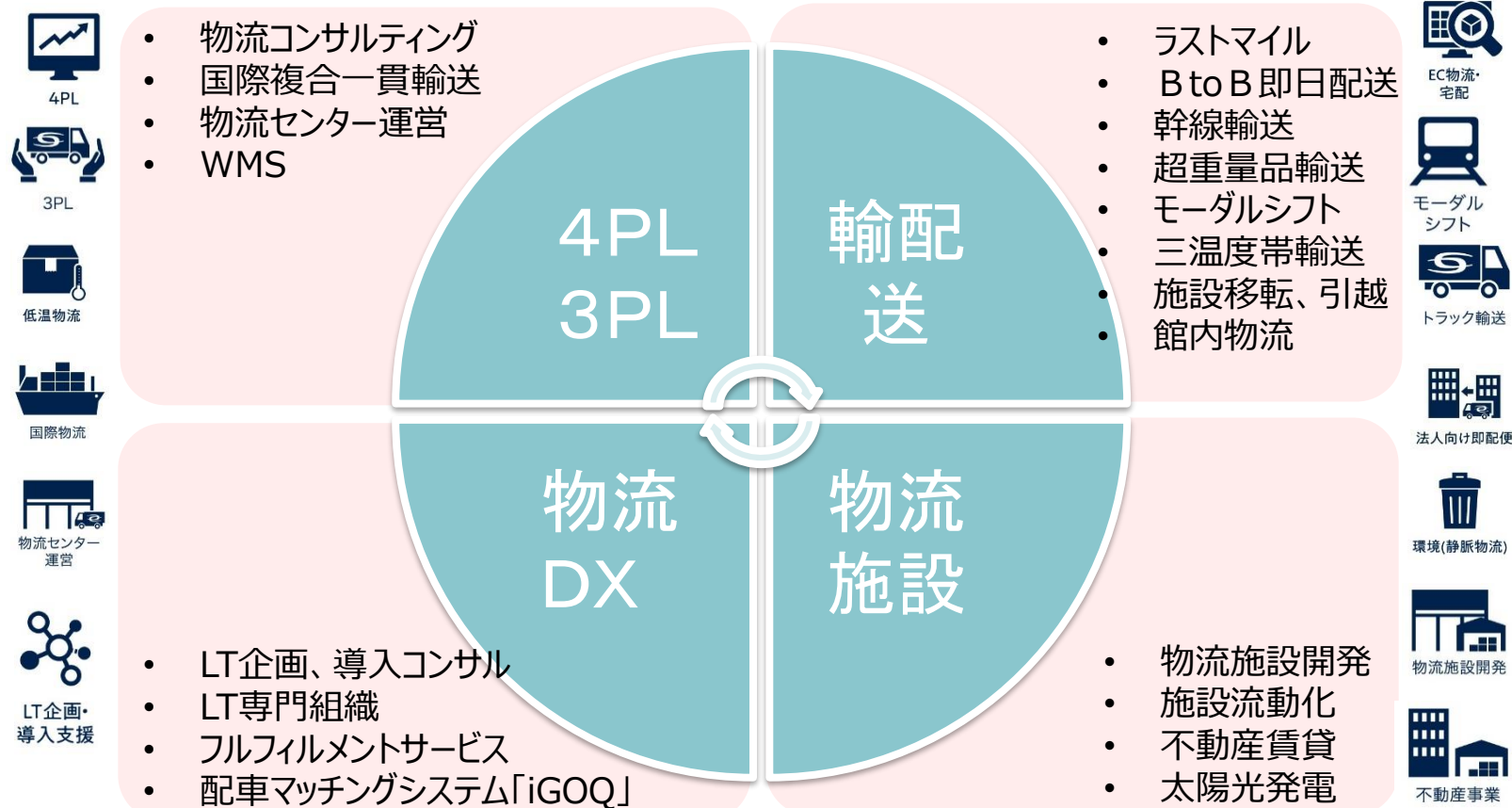
(株)ジャス
(会津若松市)
2021/7月
SBSリコーロジスティクス
全株式取得

「日本物流未来ファンド」
EXIT案件(第1号)
2021/秋予定

(※) 日本物流未来ファンド……

後継者難や経営リソースの不足に悩む中小物流事業者の自立を支援するファンド。2020年2月、日本政策投資銀行とSBSホールディングスの折半出資により設立。

■ グループ個社の強みを有機的に連携し、ロジスティクスと関連領域を網羅した独自の事業ポートフォリオを構築



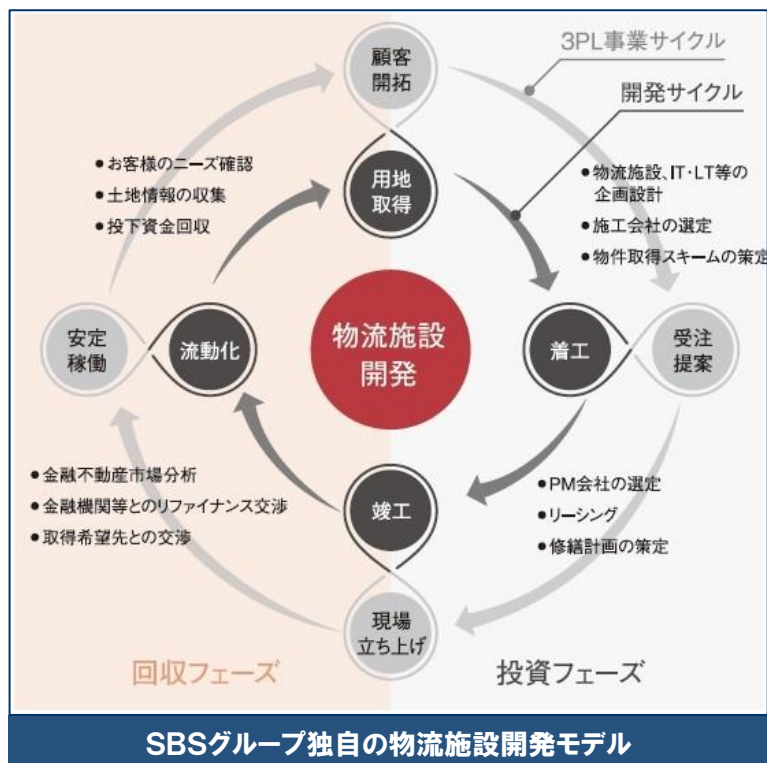
■ 運営床面積100万坪を早期実現へ

名 称 ※仮称含む	規 模 (延床面積/坪)	稼働時期	種別	使用会社
既 存 (2021年6月末)	749,000 坪			
SBS東芝ロジスティクス	200,000	2021年1月	M&A	SBS東芝ロジスティクス
東洋運輸倉庫	18,000	2021年1月	M&A	東洋運輸倉庫
1. 横浜金沢	16,200	2021年11月	開発	SBSリコーロジスティクス／SBSロジコム
2. 厚木森の里	17,400	2022年5月	賃貸	SBSリコーロジスティクス
3. 野田瀬戸 A 棟	50,800	2023年12月	開発	SBS即配サポート／SBSアセットマネジメント
4. 野田瀬戸 B 棟	39,500	2024年(予定)	開発	計画中
5. 物流センター一宮 (仮) (愛知県)	21,100	2023年4月	開発	SBSリコーロジスティクス
6. 富里土地 (千葉県)	30,000	計画中	開発	SBSロジコム他
7. 加須土地 (埼玉県)	16,000	計画中	開発	
増床計画 (1.～7.)	191,000 坪			
合 計 (既存+増床計画)	940,000 坪			

※100坪未満四捨五入

■ 物流施設開発・流動化

- FY21実績：南港物流センター（5月）
売上高：148億円 営業利益：50億円
- 開発実績：22棟、延床面積約15万坪
※上記のうち約10.5万坪をリースバックにて使用



■ 賃貸事業

首都圏中心に、ロードサイド店舗、レジデンス、都心オフィスなど約35物件を保有し運営。



【南新宿SKビル】
用途：オフィス
敷地面積：1,143㎡
延床面積：7,531㎡



【幕張ビル】
用途：ロードサイド店舗
敷地面積：2,655㎡
延床面積：1,595㎡



【サントコア神楽坂】
用途：レジデンス
敷地面積：493㎡
延床面積：1,921㎡

《太陽光発電》

低炭素社会の実現と資産の有効活用のため、開発した物流施設のほとんどのに太陽光パネルを設置。今後は売電事業から自家消費へシフトする。

- 施設数：14か所
- 発電規模：約11メガワット



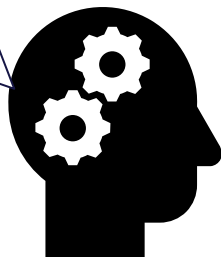
■ SBSグループ開発施設で初めて、最先端のIT/LTを駆使した大規模3PLセンターとして稼働予定（2021年10月）



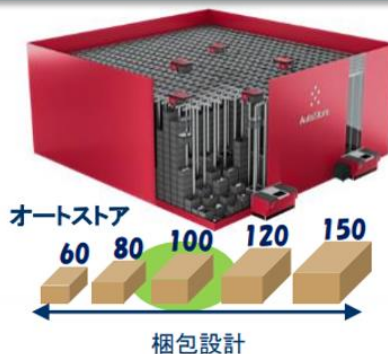
- 施設開発：SBSロジコム
- センター運営：SBSリコーロジスティクス
- 主要荷主：大手EC事業者様
- 運営目的：最新マテハン搬送設備とAI/ビッグデータを活用したシステムを融合し生産性の飛躍的向上を目指す。
- BCP/環境対応：免震構造、津波被害を想定した床高・設備設計、非常用発電機、自家消費型太陽光発電設備、全館LED照明、庫内大型シーリングファン併用の省エネ型空調設計、CASBEE-Aランク（横浜市）等

AIロジック／ビッグデータ

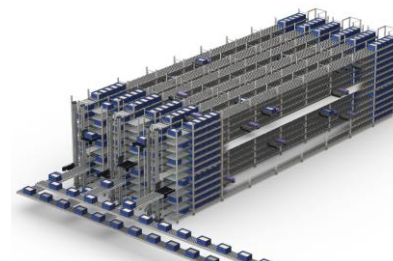
商品A：2号機
商品B：1号機
商品C：2号機
・
・



国内最大規模のオートストア



シャトルラック



■ 野田瀬戸物流センターA棟 SBS即配サポート、SBSアセットマネジメント

- 22年2月着工、23年11月竣工予定

(仮称)野田瀬戸物流センターA棟 概要	
建設地	千葉県野田市瀬戸字池袋 145 番 1 号 ほか
交通	常磐自動車道「柏」IC から約 5 km
敷地面積	73,271.57㎡ (22,1864.64 坪)
延床面積	167,867.79㎡ (50,780.00 坪)
構造規模	RCS造地上 4 階建



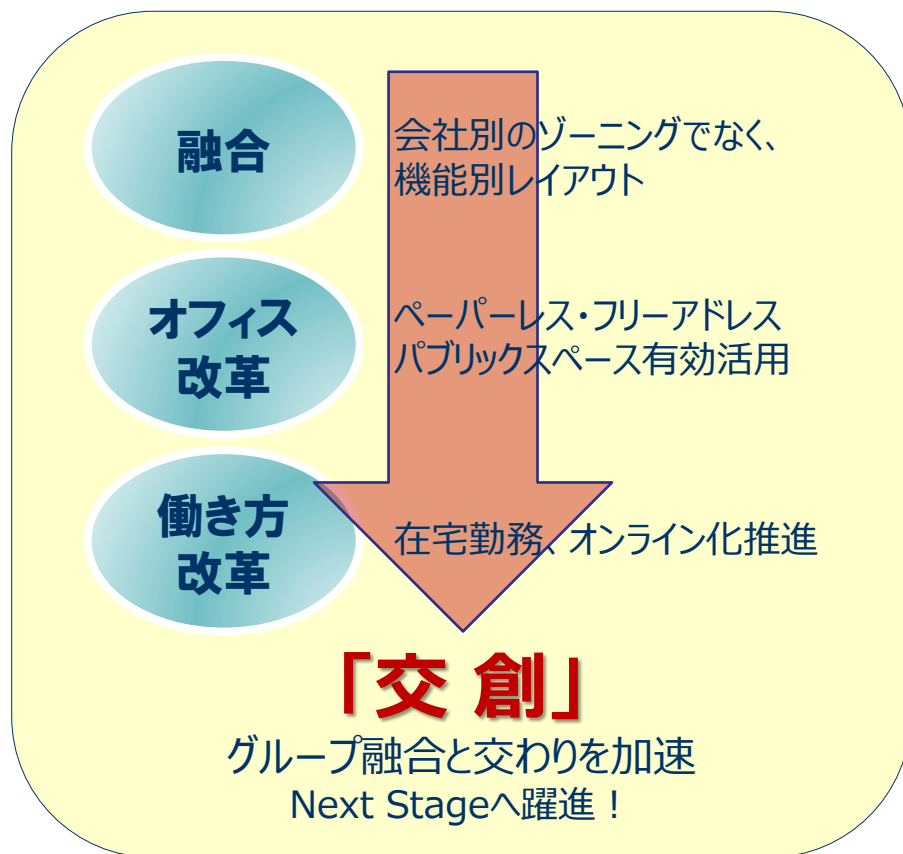
■ 物流センター一宮(仮称) SBSリコーロジスティクス

- 22年1月着工、23年3月竣工予定
- 初の中部エリアにおける物流施設開発

物流センター一宮(仮称) 概要	
建設地	愛知県一宮市千秋町小山字東仲田 27 番他
交通	・ 名神高速道路 「一宮」IC から約 4.0 km ・ 名古屋鉄道 名鉄名古屋駅から岩倉駅まで急行列車で約 15 分 岩倉駅から名鉄バス利用で約 10 分。
敷地面積	29,683.52㎡ (8,979.26 坪)
延床面積	69,578.42㎡ (21,047.47 坪)
構造規模	RCS造+S、地上 4 階



■ SBSグループ各社の本社機能を西新宿に集約 (2021年末～2022年初)



住友不動産新宿グランドタワー

当社グループ専有部分 24-26Fおよび37Fの一部
2,827.26坪（約9,300㎡）

■ SBSグループ制服リニューアル（2022年春）



✓ 汚れが目立たないモノトーンを基調とし、お客様にさらに安心感と洗練性を与えるデザインに

✓ SBSリコーロジスティクス、SBS東芝ロジスティクス等のグループ会社従業員も着用し、グループの一体感を醸成

■プロゴルファー「久常 涼（ひさつね りょう）」氏との スポンサーシップ契約を締結（2021年3月～）



久常 涼 2002年生まれ

所属先：SBSホールディングス

今シーズン成績

5/20-23 ゴルフパートナーPRO-AMトーナメント …… 16位タイ

5/26-28 太平洋クラブチャレンジトーナメント …… 3位タイ

6/9-11 LANDIC CHALLENGE 8 …… 6位タイ

6/16-18 ジャパンクリエイトチャレンジ in 福岡雷山 …… **優勝**

6/24-26 大山どりカップ …… 21位タイ

7/7-9 JAPAN PLAYERS CHAMPIONSHIP CHALLENGE …… 2位

7/28-30 南秋田カントリークラブみちのくチャレンジトーナメント …… **優勝**

■物流業界トップティアとして、 独自の存在感を発揮するための基盤構築

1. 輸配送機能の有機的連携拡充と強化
2. 国際事業連携の機能整理
3. IT・LTの戦略的導入、提案強化
4. 3PL・4PLで競争力のある分野への拡大営業推進
5. HDにて「成長戦略プロジェクト」発足。各種制度やシステムの共通化を図り、グループ組織力を強化

ロジ×ITで持続的成長を実現する
「メガベンチャー」に！



SBS GROUP

For Your Dreams.